
>>>

JPA事務局ニュース <No.182> 2015年2月4日

>>>

<発行> 一般社団法人 日本難病・疾病団体協議会(JPA)事務局
発行責任者/水谷幸司
〒162-0822 東京都新宿区下宮比町 2-28 飯田橋ハイタウン 610号
TEL03-6280-7734 FAX03-6280-7735 jpa@ia2.itkeeper.ne.jp
JPAホームページ <http://www.nanbyo.jp/>

☆第2次指定難病検討候補 610 疾病の一覧を公表、個々の検討始まる ～厚生科学審議会疾病対策部会第7回指定難病検討委員会ひらく

厚生科学審議会疾病対策部会第7回指定難病検討委員会が2月4日に開かれ、今年7月に予定している第2次指定難病の追加対象疾病の個々の疾病検討に入りました。

本日の資料は、厚生労働省ホームページに掲載されています。

<http://www.mhlw.go.jp/stf/shingi2/0000073012.html>

本日の委員会では、検討の対象となる候補疾病 610 疾病の一覧表が示されました(参考資料2)。今回より、この一覧にある疾病の一つひとつについて、定義に基づく要件(参考資料1)を満たしているかどうかの検討に入りました。

今回は、まずこのうちの41疾病(資料1-1)について、個票(資料1-2)に基づいて、事務局から個々の疾病についての説明があり、検討されました。

41疾病の全てにおいて、対象疾病としての要件を満たすことではとくに異論はなく、検討委員会としては指定難病の対象候補とすることで了承しました。いくつかの疾病については、診断基準および重症度分類について委員から質問が出され、研究班および学会にも問い合わせたうえで、変更があれば次回以降に議論を行うことになりました。

次回=2月13日(金)16時より。引き続き、個々の疾病について検討が行われます。

☆障害者総合支援法「3年後の見直し」に向けた団体ヒアリング 第4回(2月2日)でJPA(伊藤代表理事)、難病のこども支援 全国ネットワーク(福島常務理事)が意見表明

障害者総合支援法の附則第3条に基づく見直しについて、厚生労働省は障害保健福祉部に障害福祉サービスの在り方等に関する論点整理のためのワーキンググループが設置されています。1月より関係団体からのヒアリングが行われ、難病関係では、1月23日に日本ALS協会が意見を述べています。2月2日に行われた第4回ヒアリングでは、JPAより伊藤たてお代表理事が、難病のこども支援全国ネットワークより福島慎吾常務理事が意見を述べました。意見書は、厚生労働省ホームページで公表されています。

<http://www.mhlw.go.jp/stf/shingi2/0000072985.html>

1月23日の資料はこちら。<http://www.mhlw.go.jp/stf/shingi2/0000072004.html>
